

# ボールの特性レポート

## BALL REPORT



ボール名	ボランチ	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.520	△RG	0.052	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

**テストボール：ボランチ**

フレアーの幅  インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

PAPからピンとの距離  インチ

研磨剤  番

**比較対照ボール：レース P1000**

フレアーの幅  インチ

表面加工

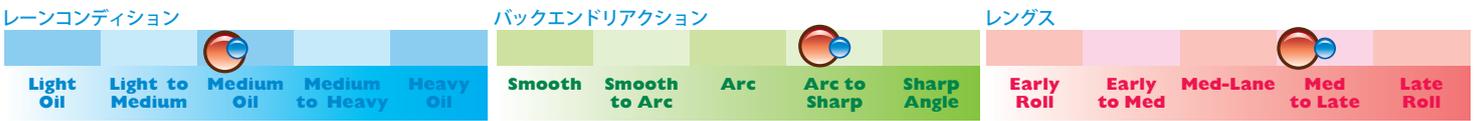
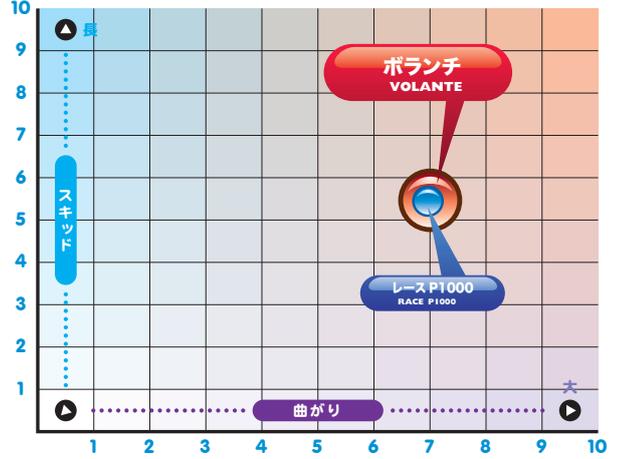
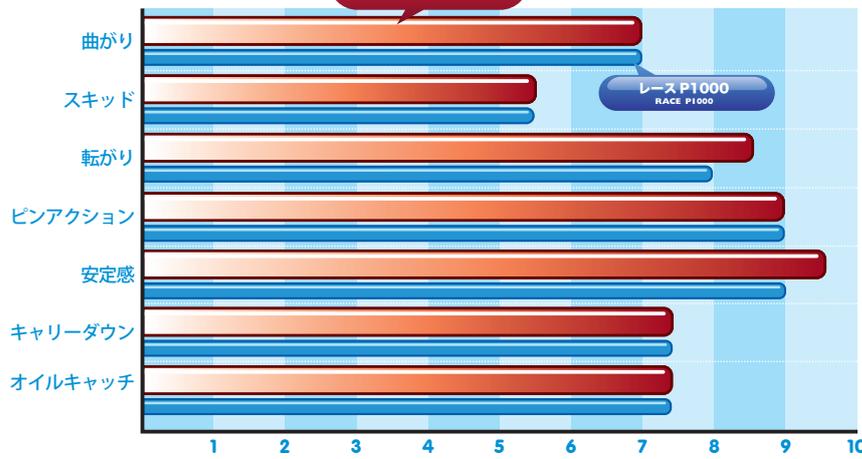
- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

PAPからピンとの距離  インチ

研磨剤  番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



### ボールの評価

INVADER、RAIDER、RANGERと三つの領域から構成されるPro-amシリーズ。今回のVOLANTEはミディアム領域を担っていたRAIDERのフルモデルチェンジとして開発された新シリーズです。Ultra Hook Hybrid Reactiveは日本向けに開発されたRace P1000と同じカバーストックで、コアはVOLANTE用に開発されたBlaster Coreを搭載しています。

テストングで一番特徴的に感じられたのは、動きに表れるパフォーマンスの中盤から後半にかけてかなりネジれる性能だと感じていました。今までのRAIDERと比べるとカバーの差というよりは明らかにコアの特性が前面にでており、コア自体がネジレを大きく発生させているのが投球すると分ります。コアはやや強めに感じてカバーが走り感を重視しているため、走りや曲がりのバランスが非常に良く、数球のテストで合格点が出るほど高い仕上がります。

コアの動きが大きくでる性能を前面に引き出しているため、カバーのスキッドレベル以上に曲がり幅が出る傾向に感じられます。中盤の動き始めに特徴が出てくるため、動き始めてしまえば大きく動こうとしますので、私にとってはラインが見え始めてしまえばこのボール一個で攻められるほどトータルバランスがとにかく優れています。このボールでラインをとって曲がり不安定な場合は、まだオイルがしっかりと残っていることを示し、このボールでラインが出るようであればそれは十分勝負できるエリアが見えていることを表しています。RAIDERからVOLANTEにフルモデルチェンジしましたが、歴代さかのぼってもこれほどバランスが良く仕上がったボールはないと言えるほど、トータルバランスが優れています。

Pro-amのカバーのボールを持つ中で、「このボールは外してはいけない」と断言できるほど、ブランドの良い部分が多く性能として表れています。INVADERの次に投げるボールとして大活躍してくれるでしょう。

### 特記事項

**RAIDERからフルモデルチェンジしたVOLANTEは必ずや脚光を浴びる間違いなしの逸品です。ミディアムコンディションでオイルの捉え方、曲がり方、扱いやすさまで飛び抜けた性能です。**